

千葉市緑と水辺のまちづくりに関するWEBフォーラムでの主な意見

WEBフォーラム実施日：令和4年4月23日

	主な意見
1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用のネットワーク、例えば、散歩とかポタリング。利用の促進を計画に盛り込むのはいかがか。 ・近隣公園等、身近な公園の利用を増やす取組はいかがか。郊外の住宅地の近隣公園は美しい公園だが利用者が少なく寂しい感じ。二つを盛り込むことで「健康」や「コミュニティ」への効果が高まると思う。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・海辺、川辺、山辺は、隣接する自治体につながっている。浦安から千葉にかけてのアーバン的な海辺、花見川から新川、印旛沼、利根川に続く川辺などが一つの例か。広域的な視点や連携は観光にも繋がる。自治体をまたがる計画的連携も必要かと思う。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・予め、雨水を貯めて利用し、緑を育てる家づくりを、民間(住宅メーカー、建設業界等)と連携していくことで、小さな取り組みが多く集まり、グリーンインフラを進める大きな力となると思う。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・骨子(案)についてストックを活かしたまちづくりのコンセプト等、素晴らしいと思う。 ・谷津田もグリーンインフラの一つとして捉えることができるか。 ・土中環境の改善が盛り込まれているのは、画期的に思った。 ・空閑地の暫定利用が盛り込まれていたが、現在の取組や今後の展望は。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で保全作業を中断した結果、従来なら除草されていた、植物が生息が確認出来、今は大事に増殖する様に保護している。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンインフラも都市デザインも住民の合意形成が重要だと感じたが、合意形成を成功させるために大切なこと、若しくは今足りないことは。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンインフラの推進に関して、市民が取り組めることはあるか。 ・都市デザインに関して、市民が取り組めることはあるか。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・都市によっては、「緑と水辺を観光に活かす」という視点も重要ではないかと思った。千葉市ではなじみそうか。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・今後は「デジタル技術」をうまく活かすことが重要になると思ったが、どうか。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・人が減って、財政が厳しくなる状況では新しく公園をつくるよりも、地域の土地を使いたいときに使うとか、暫定性・暫定利用の視点が重要になると思ったが、どうか。